

初期研修のプログラム

初期研修のプログラム

関西医科大学附属枚方病院外科
徳原克治

1. はじめに

・臨床研修の基本的理念

- ⇒社会的役割を認識し、**基礎的診療能力**を身につける
- ⇒研修専念環境の整備(医師法第16条)
- ⇒4分野の必修と選択必修(平成24年度から変更)

必修: 内科、救急、**麻酔科**、地域医療
選択必修: **外科**、小児科、産婦人科、精神科

2. 関西医科大学の臨床研修モデル

①附属枚方病院・附属滝井病院プログラム
(募集定員: 枚方40名、滝井9名)

A-1コース

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科(e)						救命救急(3)			麻酔科(2)		選択必修
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域医療	将来専門とする診療科および関連する診療科から自由選択											

注)
①1年次選択必修は、外科、小児科、産婦人科、精神科の中から1診療科を選択する(選択必修を2年次に行ってもよい)。
②救急3ヶ月研修は、麻酔科2ヶ月のうち1ヶ月は救急手技等を研修し、救急外来当直を24回(1ヶ月相当)行う事により、救急1ヶ月と自由選択2ヶ月とすることもできる。但し、救急の研修は2ヶ月以上が望ましい。

2. 関西医科大学の臨床研修モデル

①附属枚方病院・附属滝井病院プログラム

B-1コース 研修開始から将来専門とする診療科で研修を行う

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	将来専門とする診療科(3)			内科(e)						救急(3)		
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域医療	麻酔科(2)		選択必修	将来専門とする診療科等を自由選択研修								

注)
①1年次将来選択とする診療科(3か月)は4月~6月の固定期間で行う。
②2年次の「選択必修」は外科、小児科、産婦人科、精神科から1診療科を選択。
③救急外来の当直も担当する。

3. 初期研修医の待遇

- 給与面
- ・研修医基本給 : 月額 ¥210,000
- ・研修医手当 : 月額 ¥100,000
- ・当直手当(月5単位) : ¥75,000
- ・住宅手当 : 月額 ¥27,000 (借家)

合計月額給与 **¥412,000 + 通勤手当**
⇒ **関西医学系大学 トップクラスの処遇**

※その他の手当
・通勤手当 : 実額(上限月¥50,000)

- 勤務時間
- ・平日(月曜日~金曜日) : 8:30~17:00
- ・土曜日(第1・第3・第5) : 8:30~12:00

4. 募集定員

☆**関西医科大学 初期臨床研修医 募集定員**

- ①附属枚方病院臨床研修プログラム 募集定員**40名**
- ②附属枚方病院小児科重点プログラム 募集定員**2名**
- ③附属枚方病院産婦人科重点プログラム 募集定員**2名**
- ④附属滝井病院臨床研修プログラム 募集定員**9名**

⇒ **初期臨床研修医 合計53名募集**

☆採用スケジュール
・マッチング希望順位登録最終締切日時
平成25年10月10日(木)14時

5. 研修医のための外科研修目標

基礎的知識	局所解剖 TNM分類(各疾患ガイドライン)	術前予習 術前カンファの準備
手技	切開、結紮、縫合、止血etc.	縫合実習 手術参加
検査・処置	CT、MRI、X-p読影 内視鏡所見読影	術前カンファで発表
周術期管理	採血、動脈穿刺、CVカテ留置、輸液管理etc.	病棟業務

教育に対する当科の取り組み

縫合実習

ウェットラボ縫合実習

ドライボックスを用いた鏡視下縫合

早期から助手として手術に参加

研修医縫合実習

選択実習生が実習を行う月に、2回/月縫合実習施行
豚バラ肉で皮膚、筋膜縫合を、豚足で真皮埋没縫合を練習する。

選択実習生縫合実習

2回/月縫合実習施行
豚バラ肉で皮膚、筋膜縫合を、豚足で真皮埋没縫合を練習する。

手術(皮膚縫合)

研修医の声

よかった点

- いろいろな手技を覚えることができた。
- CV、胸腔トロッカー挿入を経験できた。
- 全身管理の経験が積めた。
- Drが熱心であり、これまでローテイトした中で一番。

悪かった点

- とにかく忙しい!
- これまでローテイトした科の中で一番過酷。
- ある程度病棟管理ができるようになってからローテイトしたほうがいいかも。
- 苦労買ってでもしろとの精神で頑張った。